



けやきっ子

六栄小学校だより
第9号
令和6年6月27日
文責：久保田 眞二

学校教育目標：瞳輝く「けやきっ子」～自立、協働、創造～

事故にならなかつたからよかつたのですが…

～善悪の判断をつけさせるために連携して子どもたちを指導していきましょう～

先週のことです。地域の方からお叱りを受けました。運動場から下の道に向かってブロックの破片が落ちて来たということでした。たまたま通りがかった車がブロックの破片に気づき事故にはならなかつたのですが、数年前にも同じようなことが起こつたそうです。その時は道を歩いておられた高齢者の近くに落ちたそうで、地域の方が学校に知らせてこられたそうです。もしも、大きな事故やケガが起こつていたらと思うとゾッとしました。今回のことは、誰が落としたのかわかりませんが、「命」に関わることなので緊急全校集会を開きました。そして、命の大切さや、しっかり判断して行動すること等について指導しました。

子どもたちは生活の中で、時には失敗もしながらいろいろな経験を通して成長していきます。しかし、失敗の中には取り返しのつかないこともあります。そこで、子どもたちに善悪の判断を身につけられるように普段から指導していくことが大切だと思います。特に、命や人権に関わることについては、学校だけでなく、家庭と地域と学校とが連携しながら子どもたちを指導していくことが必要だと考えます。保護者の皆さま、地域の皆さまにはご理解とご協力をお願いします。



5年生、初めての田植え体験

先週の21日(金)の3・4時間目に5年生が田植えをしました。社会科の学習の一環で、自分たちで土を耕し田んぼを作りました。そして、稲苗を田んぼに植えました。「苗を植えるのが難しい。」「足が抜けぬい。」など言いながら、楽しく田植えを体験することができました。今後は、稲を育てるためにはどんなことをすればよいかを調べたり、水の管理や草取りをしつらながら学習を深めてくれることでしょう。

稲苗をいただきました島川様、ありがとうございました。

秋にはたくさんのお米ができるといいですね。



教科書展示会のご案内

教科書の展示会とは、学校関係者だけでなく広く県民にも教科書について関心を持ってもらうために行われるものです。長洲町では6月11日から7月7日まで、長洲未来館ホールで教科書が展示されています。子どもたちがどんな教科書を使うのか、これからの教育の参考になると思っています。一度ご覧になられてはいかがでしょうか。



車での送り迎えのお願い

子どもたちの登校の様子を知るために朝から西門に立っていましたが、西門から入ってくる車を何台か見かけました。西門前の道は狭く、歩いてくる子どもたちと自動車が接触する可能性もあり、事故が起こらないか心配しています。自動車での送迎を禁止することはしませんが、学校に車で入られる場合は一旦停止や最徐行をするなど、子どもたちの安全を最優先にお願いします。子どもたちの安全のためにご理解とご協力をお願いします。

早いもので6月も終わりに近づいています。さて、6月は校内人権月間だったので、六栄小学校では「思いやりの木」の取り組みをしました。子どもたちが、思いやりのあった行動などを葉っぱに書いて、思いやりの木に貼っていきました。お互いの良さを見つける良い機会になりました。

